

たいしょう しょうがくせい  
対象：小学生

さんかひ えん  
参加費：500円

せんちやく じん  
先着100人まで

なっやすみ!  
こどもワークショップ

のう あん ない  
アートによる能案内

てんこ  
天鼓とは…  
てんから落ちてきた、  
とても美しい  
おとつづみ  
音のする鼓  
はなし  
のお話。

てん  
こ  
天鼓

のう てんこ  
能・天鼓の  
もの おおどろく  
「つくり物(大道具)」の  
おもしろ かつら  
面白い形をまねて、  
こうさく  
工作をします。  
そのあとに、みんなで  
ほんもの のう  
本物の能をみます。

2013年 8月11日(日)

午後1時30分～4時

かいじょう くにとうろくぶんかざい やまもとのうがくどう  
会場：国登録文化財 山本能楽堂

(大阪市営地下鉄 谷町四丁目駅下車 4番出口徒歩2分)







## こんなことをするよ!

能・天鼓の「つくり物(大道具)」の面白い形をまねて、みんなで工作をします。そのあとに、本物の能をみます。

**参加できる人：小学生(先着100名まで)**

**参加費：500円**

**持ち物：はさみ、ノリ、セロハンテープ、おうちにあるいらなくなった赤い紙や布や飾り**

(ノリやセロハンテープで貼れるもの。どんな赤色でも! 能楽堂でも用意します。足りない場合はそれを使えます。) **能舞台にあがるための白足袋(ない方はお貸しします。)**

## 能「天鼓」のあらすじ

昔々、お母さんが、天から降ってきた鼓がおなかの中に入る夢を見ました。その夢のあと、子どもを産み、天鼓と名付けます。そのあと、天から本当に鼓が降ってきたので、天鼓はその鼓と一緒に育ちました。ある日、皇帝は美しい音の鼓の噂を聞いて、天鼓の持つ鼓を欲しがります。しかし天鼓は、鼓を渡したくありません。けっきょく、天鼓が死んでから、皇帝は鼓を手に入れます。しかし、どのように演奏しても音がでません。そこで天鼓のお父さんが呼ばれます。お父さんは皇帝から呼び出されて、怖いのですが、天鼓の大切にしていた鼓を懐かしむ気持ちもありました。皇帝は、お父さんに鼓の演奏を命じます。すると、どうでしょう、とても、とても美しい音が鳴り、素晴らしい演奏となりました。今回、お能では、天鼓の霊が現れて、鼓を演奏し、舞うところを上演します。

## 講師プロフィール

**能の先生 …… 山本章弘 (能楽師 シテ方)**  
観世流能楽師。亡父山本真義、故25世宗家観世左近及び、26世宗家観世清和に師事。2000年大阪文化祭奨励賞、2001年重要無形文化財保持者指定。小学校をはじめ、中学、高校、大学等への能の紹介及び能楽指導など、次世代に向けた普及活動に力を注ぐ。



**アートの先生 …… 中西美穂**  
アートと社会のつなぎ手として、能楽堂はもとより、病院や福祉施設、学校などのアートワークショップをコーディネートしている。主な実績は、平成19年度国際交流基金知的フェロウシップ(派遣)、平成23年度文化庁新進芸術家海外派遣制度、等。



## お申込方法

2013年7月10日より  
受付を開始します

メール ( [noh@y.zaq.jp](mailto:noh@y.zaq.jp) ) または  
FAX ( **06-6942-5744** ) のいずれかで

「アートによる能案内 参加希望」と明記の上、

- ① 参加者全員のお名前
- ② 学年
- ③ 郵便番号とご住所
- ④ 緊急時連絡のための電話番号
- ⑤ メールアドレス
- ⑥ ご同伴の保護者の方の人数

を書いて、山本能楽堂までお申し込みください。

- 団体での申し込みはできません。(きょうだいや、なかよしグループは受け付けます)
- 先着順にて受け付けます。
- 保護者は子どもと別席になります。
- 個人情報 は目的以外に使用しません。

## お問い合わせ

山本能楽堂「アートによる能案内」係

電話：06-6943-9454

ファックス：06-6942-5744

メールアドレス：noh@y.zaq.jp

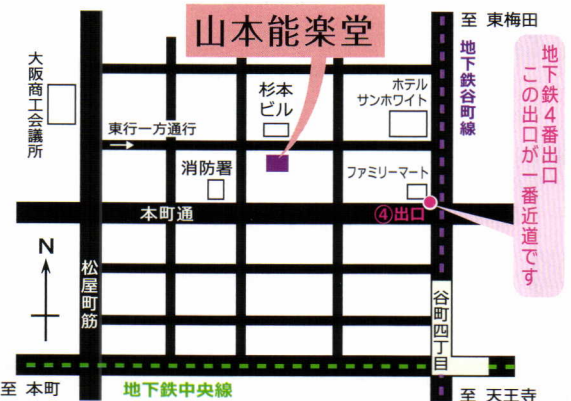
ホームページ：http://www.noh-theater.com

## 会場

## 国登録文化財 山本能楽堂

大阪市中央区徳井町1-3-6

地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目駅」4番出口より谷町筋に沿って北へ。1筋目(ホテルサンホワイト)手前を左折。1筋越えてすぐ左手。



「アートによる能案内」とは、造形遊びを通して“創造的”な能の世界観を体験する小学生を対象としたワークショップです。観世流能楽師・山本章弘が、美術家をゲストに迎え、能やアートを学ぶ若者と企画しています。

山本能楽堂の教育普及事業について

主な受賞：2009年にパナソニック教育財団奨励賞、2011年に博報賞(日本文化理解教育部門)。

主な委託事業：「文化庁子どもための優れた舞台芸術体験事業(2010年度より)」

主催：公益財団法人 山本能楽堂

助成：子どもゆめ基金

協賛：「水と生きる」SUNTORY ※飲料提供

チラシデザイン：おおつかひろふみ

コーディネーター：中西美穂

アシスタントコーディネーター：佐々木清子

